



エネージュG3+

UA値 **0.22** C値 **0.5** 以下

❗ 高い断熱を誇る住宅には様々な健康へのメリットがあります。

コレステロール値の低下

無関係に思えるコレステロール値は血管の健康状態が主な原因となり、室温が低いと血管収縮により動脈硬化等を引き起こします。

寒い住宅に住む人の
総コレステロール値は、
暖かい住宅に住む人の **2.6 倍**



起床時の血圧が低下

起床時の血圧は最高・最低ともに低下します。室温が低い住宅より、室温の安定した住宅だと1日を通じて血圧が安定します。

最高血圧 最低血圧
-3.5 mmHg -1.5 mmHg



脳神経が2歳若返る

MRI画像の反応分析によると、室温の低い住宅では脳神経の働きが不活発になる傾向があり、室温の低い住宅より1°C高いと脳神経が2歳若くなるとされています。

1°C暖かいと脳神経が **2歳若い**
5°C暖かいと **10歳若い**



身体活動時間の増加

冬暖かく夏涼しい室内環境での1日活動時間量が増加し、筋力アップや脳への刺激につながります。

1日の活動時間アップ!
(男性)
65歳未満 +22.8分 65歳以上 +34.7分
(女性)
65歳未満 +27.0分 65歳以上 +33.9分

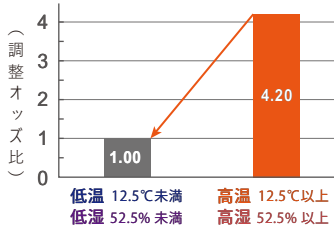


さらに! 低温低湿の住宅に比べ、お子さまの健康・発育にも大きく影響します!

約 **1/4**

病気によるリスク低下

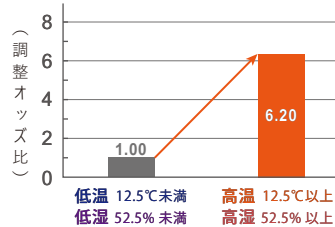
お子さまが病気にかかりにくい



約 **6倍**

身体活動量の向上

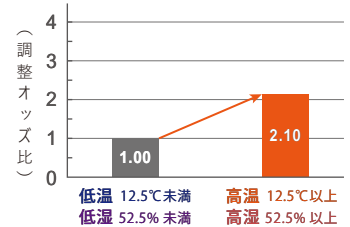
活発に行動するようになります



約 **2倍**

運動能力の向上

お子さまの体力なども向上します



断熱住宅はお子さまの健康を保ち、自宅での活動が活発になり運動能力が向上することで **脳の発達** にも良いとされています。

健康で快適な住まいを実現する設備仕様

屋根(内張り)

吹付硬質ウレタンフォーム 300mm

外壁(外張り)

高性能ウレタンフォーム(Q1ボード) 100mm

外壁(充填)

XPS 65mm

床下断熱

根太間(床下付加断熱): XPS 45mm

大引間: XPS 100mm

気密工事

全ての目地部を気密テープなどで目地処理することで、熱損失を抑えます。



樹脂サッシ シャノンウィンド UF-H

ダブル Low-E トリプルガラス

新技術を導入し、窓フレームの断熱性能を高め、窓全体の断熱性能が向上! 寒冷地の厳しい環境でも結露を抑えた優れた結露抑制効果をもたらします。

断熱性能

結露防止

防音効果



制振ダンパー

耐震構造をしなやかに、そして強くする

evoltz × BILSTEIN

高性能熱交換換気システム

第一種換気 / Panasonic 製

高性能フィルターがホコリやPM2.5・花粉を通さず給気の際室温に近づけてから外気を取り入れます。



地震対策

※出典: 国土交通省・厚生労働省 スマートウェルネス住宅等推進事業、一般社団法人日本サステナブル建築協会 発行/国土交通省・厚生労働省 協力「省エネで健康・快適な住まいづくりを! 「省エネ住宅」と「健康」の関係をご存知ですか?」、内閣府 ImPACT「脳情報の可視化と制御による活力溢れる生活の実現(山川義徳 PM)」のうち「脳情報クラウド(研究開発責任者: 伊香賀俊治)、慶應義塾大学 理工学部 伊香賀俊治研究室